

2020年11月20日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
 会 社 名 GMO インターネット株式会社
 代 表 者 代表取締役会長兼社長 熊谷 正寿
 グループ代表
 (コード番号 9449 東証第一部)
 取締役副社長
 問い合わせ先 グループ代表補佐 安田 昌史
 グループ管理部門統括
 T E L 03-5456-2555(代)
 U R L <https://www.gmo.jp>

連結子会社株式の一部売却に関するお知らせ

当社は、連結子会社である GMO ペパボ株式会社(証券コード:3633・東証二部、以下、GMO ペパボ)普通株式の大和証券株式会社(以下、引受人)の買取引受けによる売出しに伴う一部売却(以下、本取引)を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせします。なお、本取引による子会社の異動は生じません。

記

1. 本取引の概要

- (1) 本取引の対象株式 GMO ペパボ普通株式 288,600 株(議決権総数の 5.5%)
- (2) 売 出 方 法 引受人の買取引受けによる売出し
- (3) 売 出 価 格 未定
(2020年12月1日から2020年12月4日までのいずれかの日(以下、売出価格等決定日)に決定する。)
- (4) 受 渡 期 日 2020年12月11日

(注)当社は、本取引とは別に、引受人の買取引受けによる売出しの需要状況等を勘案した上で、大和証券株式会社が行うことがあるオーバーアロットメントによる売出しのために、大和証券株式会社に対して、43,200 株を上限として GMO ペパボ普通株式を貸出すことについて合意しています。

2. 本取引の目的

GMO ペパボは、2020年11月20日付開示「株式売出し及び第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」のとおり、GMO ペパボ普通株式の投資家層の拡大及び流動性の向上を目的として、株式の売出しを実施することを決議してお

ります。本取引は、GMO ペパボからの当社に対する株式売出し実施の要請に応えることを目的として、当社が GMO ペパボ普通株式の一部を売却するものです。

3. 今後の見通し

本取引の実施により、当社の GMO ペパボに対する持分比率は 64.9% から 58.8% (間接保有分含む) へと低下します。しかし、本取引実施後においても、GMO ペパボが、当社グループにおけるインターネットインフラ事業セグメントの中核を担う重要な子会社であるという位置付けに変わりはありません。

また、本取引の実施により、当社の個別決算上は特別利益の計上が見込まれます。一方、当社の連結決算上は GMO ペパボが当社の連結子会社であることに変更がないため、資本剰余金の変動はあるものの、連結損益への影響は軽微です。

4. ロックアップについて

引受人の買取引受けによる売出しに関連して、当社は、大和証券株式会社に対して、売出価格等決定日に始まり、引受人の買取引受けによる売出しの受渡期日から起算して 180 日目の日に終了する期間中、大和証券株式会社の事前の書面による同意なしには、当社が保有する GMO ペパボ普通株式の売却等を行わない旨合意しております。

以 上